

令和6年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1	当初	事項	いじめ防止対策体制整備事業費						予算主管課	人権教育課	
	事業概要	いじめ防止対策の推進や重大事態等に対応するため、幅広い分野の外部専門家を活用し、解決に向けて諮問・審議・調査・支援等を行う体制を整備する。							始期	2014	
									終期		
	K P I	県立学校でのいじめの重大事態発生件数									
		KPI種別	下がるが良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件
		実績値	0 件	実績値	0 件	実績値	0 件	実績値	件	実績値	件
		ストック/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	1,216 千円	最終現計 予算額	1,191 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	244 千円	決算額	344 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績は目標値に達しており、現状を踏まえると7年度以降もKPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。								
2	当初	事項	いじめ等相談体制構築事業費						予算主管課	人権教育課	
	事業概要	いじめ問題への対応に万全を期すため、いじめ根絶に向けた24時間体制での電話相談や、若年層に普及しているSNSを活用した相談活動を実施する。							始期	2007	
									終期		
	K P I	電話・SNSで相談に応じた件数									
		KPI種別	上がるが良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	700 件	目標値	700 件	目標値	700 件	目標値	700 件
		実績値	件	実績値	851 件	実績値	614 件	実績値	件	実績値	件
		ストック/フロー	フロー	達成率	121.57 %	達成率	87.7 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	12,937 千円	最終現計 予算額	14,046 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	12,811 千円	決算額	11,871 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p>要因</p> <p>若年層のSNS利用の多様化によるLINE離れや相談機関の増加等により、目標達成に至らなかった。</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	6年度の実績は、若年層のSNS利用の多様化によるLINE離れや相談機関の増加等により、目標値を下回っているが、7年度から1人1台端末等を利用した相談窓口を追加することで、KPIは目標達成すると考えられることから、現在の枠組みを維持する。								

3	当初	事項	いじめSTOPつながる子育て事業費							予算主管課	人権教育課
	事業概要	子ども達の人間関係構築力育成に向けたプログラム開発と県内の小中学校をオンラインで接続したライブ授業の実施を通じて、子どもの心の育ちと教職員の学級づくりを支援することで、子ども達をいじめの被害者にも加害者にもしない取組の推進や不登校支援につなぐ。								始期	2024
										終期	2026
	K P I	プログラム活用とライブ授業を通して、人とよりよい関係を築こうとする意欲が高まっている児童生徒の割合									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	%	目標値	80 %	目標値	90 %	目標値	100 %
		実績値	%	実績値	%	実績値	94.8 %	実績値	%	実績値	%
		ストック/フロー	フロー	達成率	%	達成率	118.5 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終見直し 予算額	千円	最終見直し 予算額	25,096 千円	最終見直し 予算額	千円	最終見直し 予算額	千円	
			最終見直し 決算額	千円	最終見直し 決算額	24,602 千円	最終見直し 決算額	千円	最終見直し 決算額	千円	
6 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績は目標値を超える成果が出ており、7年度からのジブンミカタプログラムの運用を踏まえると7年度以降もKPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。								